

茨城県で自動車盗難防止啓発チラシとポスターを作成

～「自分で守らねば～！」なっ盗難防止マンが再び立ち上がる～

日本損害保険協会関東支部茨城損保会（会長：河上 精二 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 茨城支店 理事 支店長）では、茨城県の2023年6月末の盗難認知件数が全国ワースト2位となっている状況を踏まえ、県民に盗難防止対策の注意喚起を促すことを目的として、茨城県警察および茨城県と連名で、自動車盗難防止を啓発するチラシ50,000枚・ポスター500枚を作成し、県内へ周知していきます。追って、デジタルサイネージも作成する予定です。

茨城県の盗難認知件数は、2020年までは、全国ベースでは7年連続ワースト1位となっておりましたが、茨城県警察・当損保会・茨城県自動車盗難防止協議会の取り組みなどにより、減少傾向となっております。しかしながら、全国ベースでは依然認知件数が多い状況です。

そこで、2017年度に誕生した粘り強く茨城県の車を盗難から守るヒーロー「なっ盗難防止マン」※が、茨城県警察キャラクター「ひばりくん」と、関東支部啓発キャラクター「マモルン・マモリン」とタッグを組み「NO!盗難! (ナットウナン)」のキャッチコピーを掲げ、再び立ち上がりました!

チラシの表面では、「あなたの車も狙われている」として、狙われやすい車の特徴をわかりやすく解説し、裏面では、狙われない車にするためにドアロックや安全な駐車場選びをはじめ、盗難防止機器の活用やドライブレコーダーの取り付けなど7つの効果的なポイントを紹介しています。

2022年度、県内の自動車盗難は、県西・県南地域で多く発生しており、被害車両の約8割が車内にキーが無い状態（施錠中含む。）で被害に遭っています。茨城県では、特にハンドルロックと警報装置で被害を防いでいますが、盗難には様々な手口があることから複数の対策が必要となります。

当支部では、今後も県警等と協力し、自動車盗難防止対策の周知と自動車盗難件数の減少に向けた活動を粘り強く推進していきます。

<茨城県自動車盗難防止啓発チラシ>



* 以下 URL からチラシ (PDF) をダウンロードいただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kanto/2023/pdf/230822_chirashi.pdf